CARMATE

RV-INNO

IN 744　ボードアタッチメントロック2 取扱説明書

はじめに

このたびは、カーメイトRV-INNOボードアタッチメントロック2をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本品はサーフボード、セイルボードを積載するためのRV-INNOシステムキャリア用のアタッチメントです。この取扱説明書にはボードアタッチメントロックの取付・使用方法が記載されています。

この取扱説明書をよく読んで理解してから本品を使用し、記載事項全てを必ず守ってください。
この取扱説明書は、必要なときにいつでも読めるよう、できる限り身近に大切に保管してください。

本品をゆずられる場合は、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。
また、本書をお読みになられた上で、ご不明な点がございましたら本書記載のサービスセンターにお問合せください。

目　次

はじめに…… 1
安全にお使いいただくために…… 2
　本書に記載する記号について…… 2
　必ず守ってください…… 2
部品内容を確認する…… 7
取付方法…… 8
　ステー・バーを車両に取付ける…… 8
　アタッチメントをバーに取付ける…… 8
使用方法…… 12
　ボードを積載する…… 12
　走行する…… 15
　アタッチメントを取外す…… 17
　アタッチメントを再装着する…… 18
日常のお手入れ…… 18
保管方法…… 19
　各部の点検をする…… 19
　アタッチメントを保管する…… 19
純正補修パーツのご案内…… 20
お問合せ先…… 20

安全にお使いいただくために

本書に記載する記号について

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。それぞれの記号とその内容は次のとおりです。

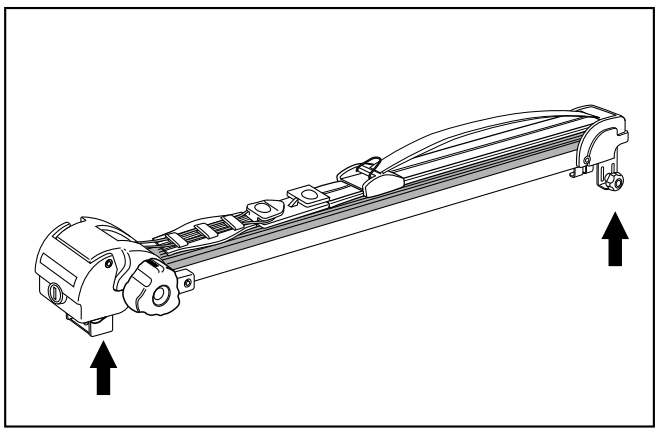
⚠警告	警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
⚠注意	注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。
参考	本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

必ず守ってください

本品を安全に正しくお使いいただくために、次のことがらを必ず守ってください。

⚠ 警告

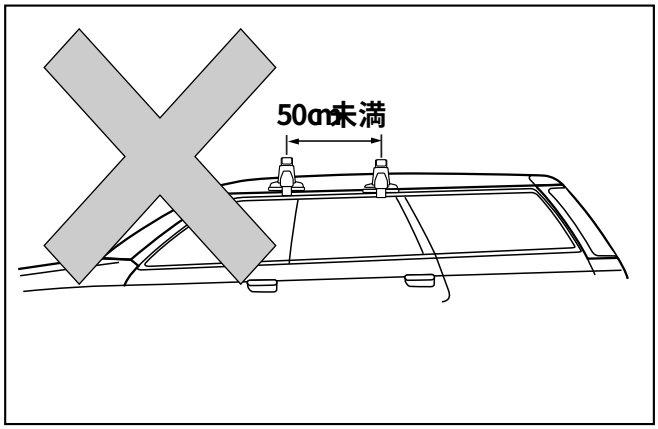
取付上および使用上の警告



走行前に必ず前後計４ヶ所のノブにユルミがないか点検し、ユルミがある場合は増し締めしてください。

ノブにユルミがあると、走行時の風圧により積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

取付上の警告

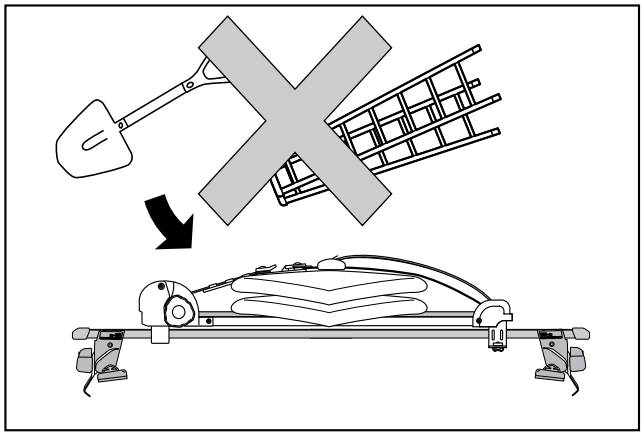


バーの前後間隔は、50㎝以上とってください。

バーの前後間隔が狭い状態で取付けるとボードが確実に固定できず脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

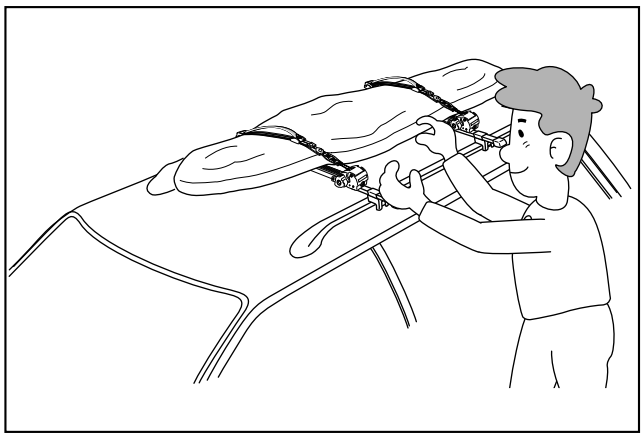
⚠ 警告

使用上の警告



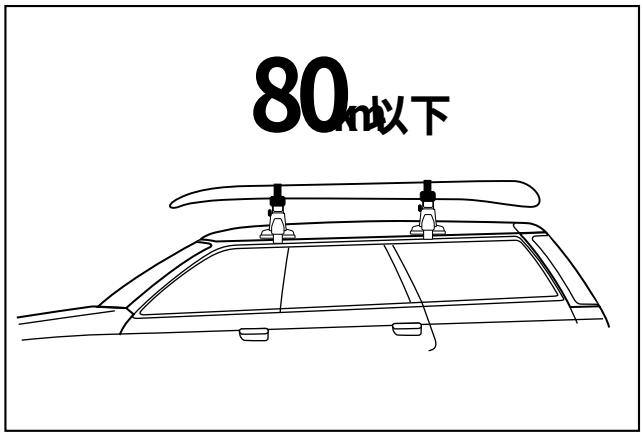
本品はサーフボード1～3艇、セイルボード2艇を積載する専用アタッチメントです。サーフボード、セイルボード以外のものは固定できませんので積載しないでください。

サーフボード、セイルボード以外のものを積載すると、固定力不足により脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



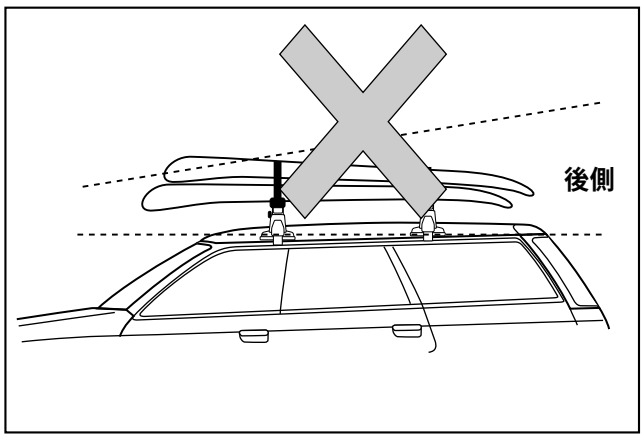
走行前に必ずボードを前後、左右、上下に揺すってワイヤーの張り具合を点検し、ユルミがある場合は増し締めしてください。

ワイヤーにユルミがあると、走行時の振動や風圧によりボードが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



ボード積載時、必ず80km/h以下の速度で走行してください。

80km/h以上の速度で走行すると、走行時の風圧によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれや、ボードを破損するおそれがあります。

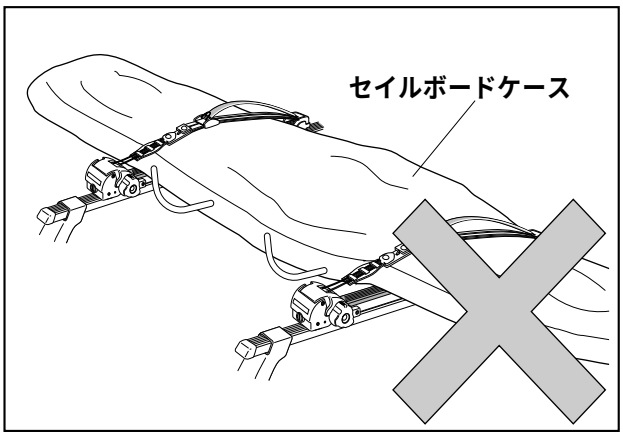


サーフボードを重ねて積載するときは、後側を高くして積載してください。

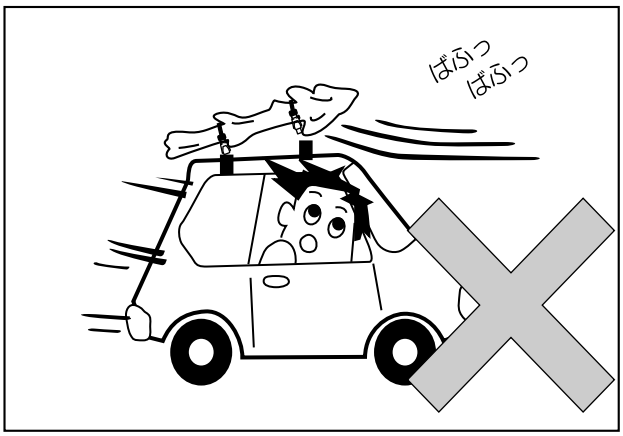
前側が高くなると、空気抵抗が増し、強い風圧を受け脱落するおそれがあります。

⚠ 警告

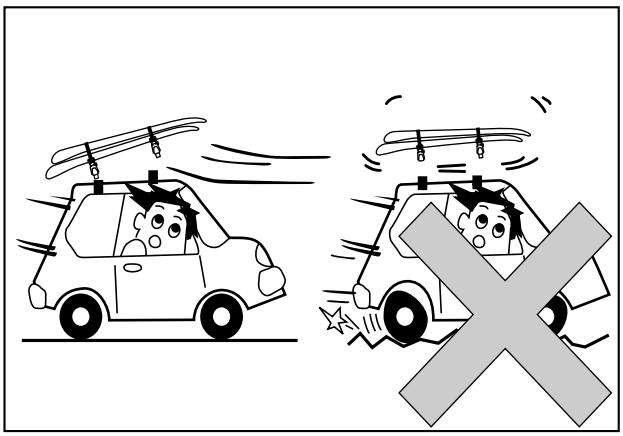
使用上の警告



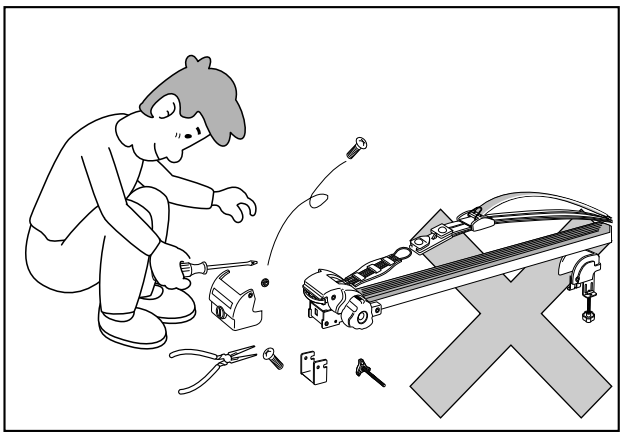
セイルボードはケースに入れて積載しないでください。サーフボードのみケースに入れて積載できます。
セイルボードをケースに入れて積載すると、固定力不足により脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



サーフボードをケースに入れて積載するときは、ばたつかないようにしっかりと固定してください。
ケースがばたついた状態で走行すると、走行時の風圧により積載物やアタッチメント、キャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



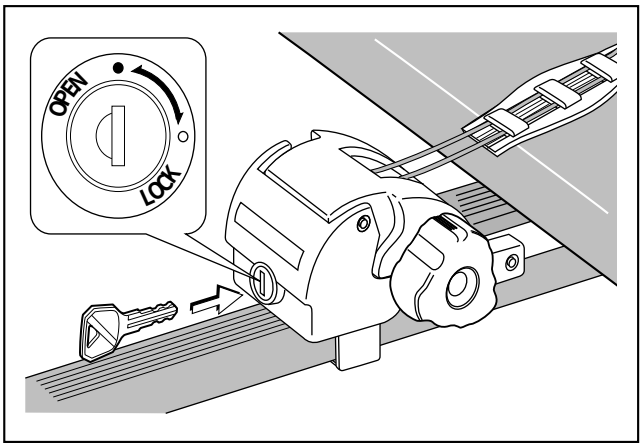
強風時や悪路では速度を落として走行してください。
強風時の連続走行や悪路走行をすると、ノブのユルミによりアタッチメントが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



他メーカーのキャリアへの取付けや、本品を改造してのご使用はおやめください。
他メーカーのキャリアに取付けたり、改造して使用すると、確実な固定ができず、アタッチメントや積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

⚠ 警告

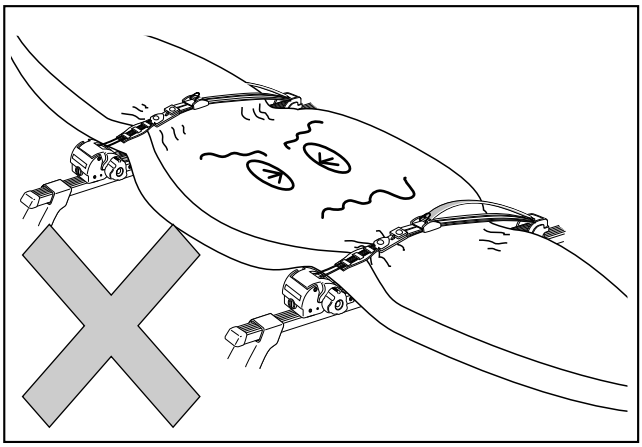
使用上の警告



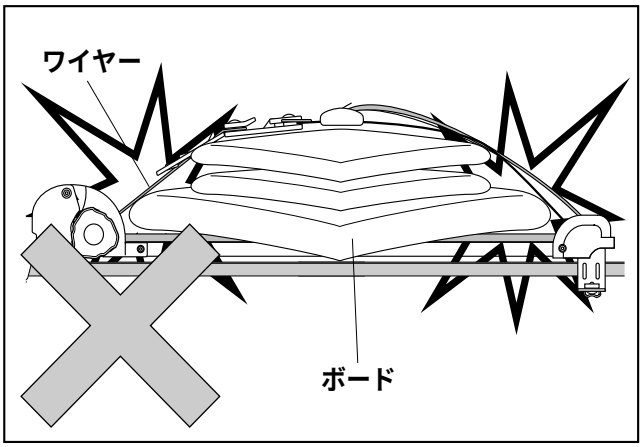
走行前には必ずカバーをキーで確実にロックしてください。
カバーをロックしないと何らかの外部の力が加わった場合、リリースレバーが解除され、積載物が脱落するおそれがあります。

⚠ 注意

使用上の注意



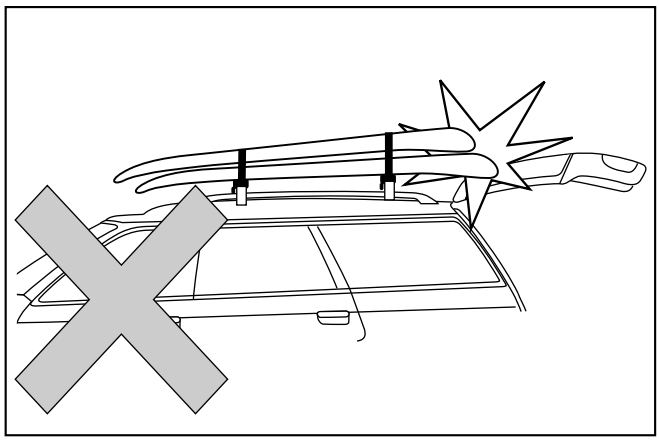
ワイヤーは締めすぎに注意してください。
ワイヤーを締める際は、過度に締め付けるとボード本体に割れ、ヘコミ等が生じるおそれがあります。



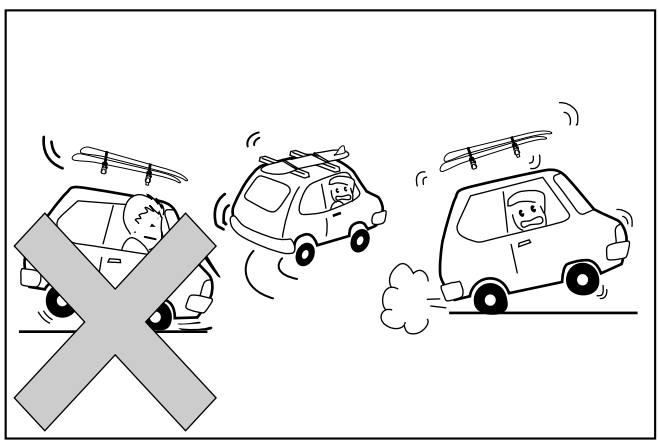
ボードをケースに入れないで重ねて積載する場合、ワイヤーがボードに当たらないようにしてください。
ワイヤーがボードに直接当たる場合、ボード本体に傷がつくおそれがあります。

⚠ 注意

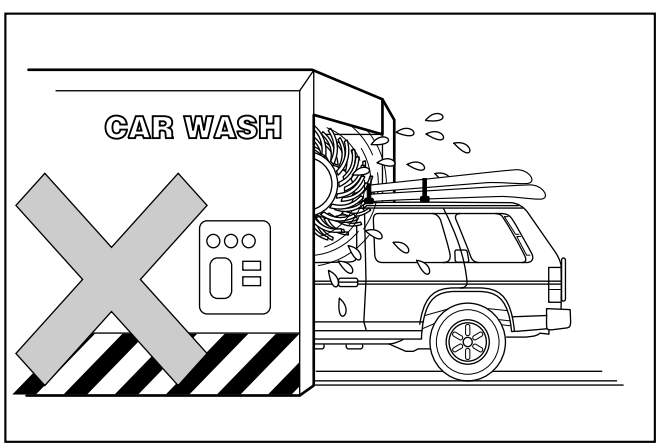
使用上の注意



リアゲートやトランクをボードに当てないでください。もし、当てた場合は必ずキャリア及びアタッチメント、積載物の取付状態を確認してください。
キャリア、アタッチメント、車両、積載物が損傷するおそれがあります。



急発進、急ハンドル、急ブレーキ、悪路走行はなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は、必ずキャリアや積載物の取付状態を確認してください。
積載時に、急発進、急ハンドル、急ブレーキ、悪路走行をすると、キャリアの取付位置がずれて車両や積載物、製品が損傷するおそれがあります。

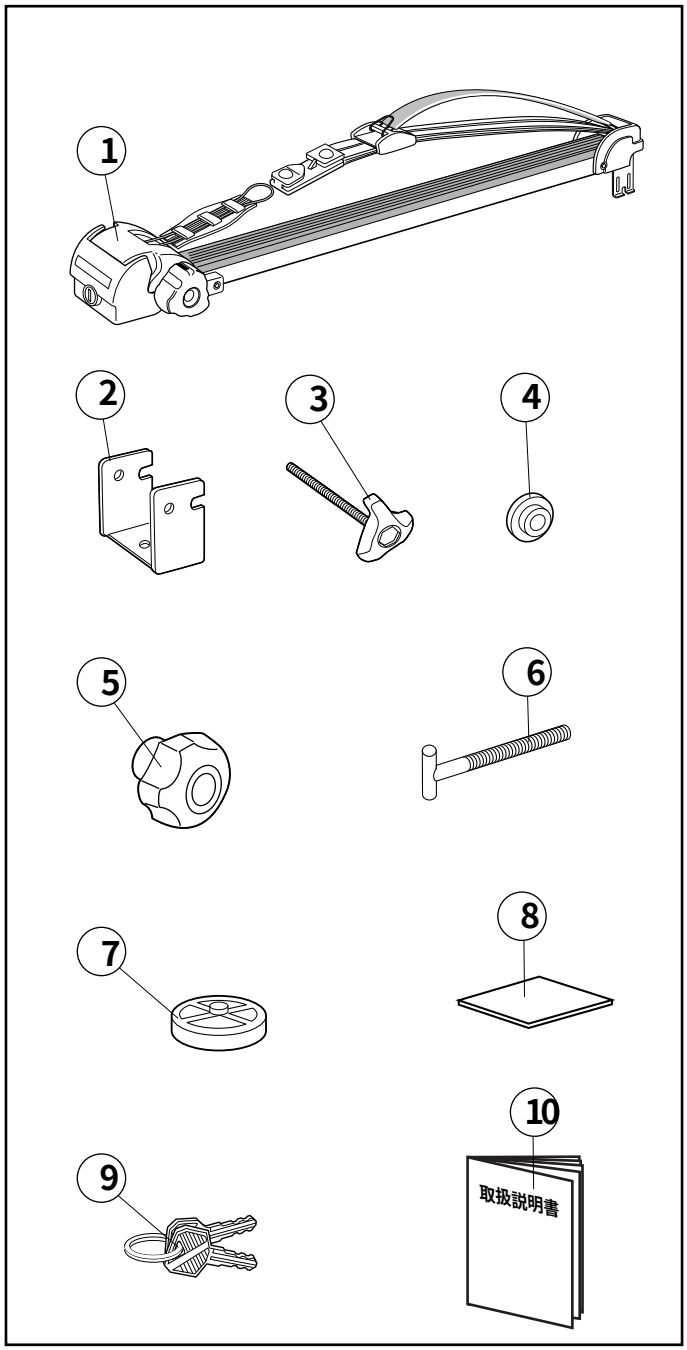


洗車機にかける時は、キャリアを外してください。誤って、キャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。
キャリアやアタッチメントを取付けたまま洗車機にかけるとキャリアやアタッチメント、車両が損傷するおそれがあります。

参考

クレーンカバー（赤いカバー）は紫外線等により色あせしますが使用上の問題はありません。
クレーンカバーの交換をご希望の際は、本書記載のサービスセンターまでお問い合わせください。

部品内容を確認する



本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

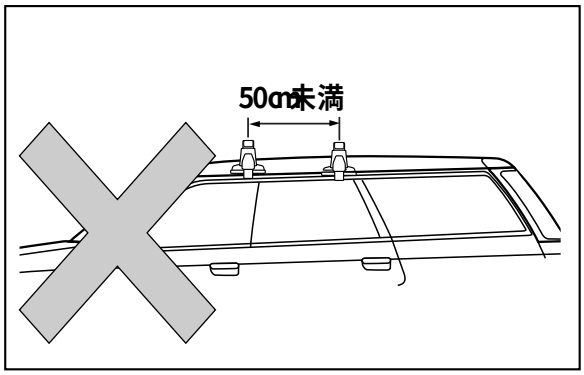
No.	部　品	数量
①	アタッチメント本体	2
②	ホルダー	2
③	ノブボルト	2
④	ワッシャ	2
⑤	ノブナット	2
⑥	Ｔボルト	2
⑦	スペーサー	2
⑧	保護シート	2
⑨	キーセット	1
⑩	取扱説明書（本書）	1

取付方法

準備 1　ステー・バーを車両に取付ける

1 ステー・バーをベーシック・ステーセットの取扱説明書に従って正しく取付ける。

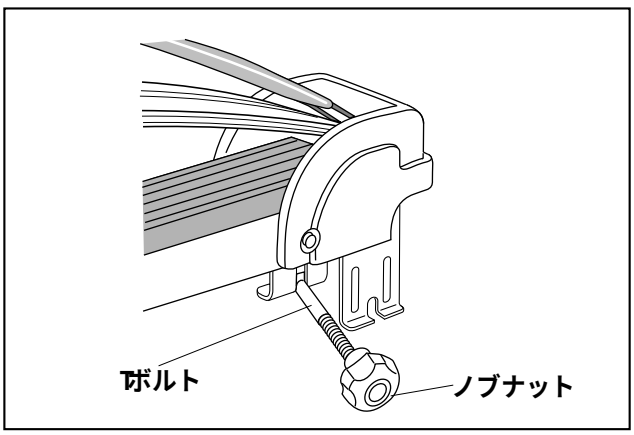
念のため もう一度



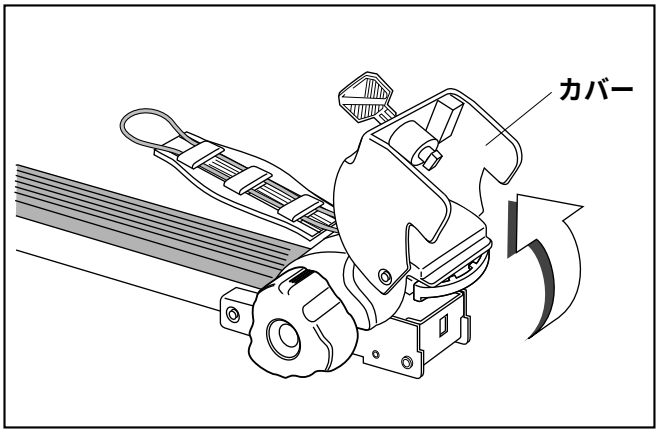
⚠警告

バーの前後間隔は 50㎝以上とってください。

取付 1　アタッチメントをバーに取付ける

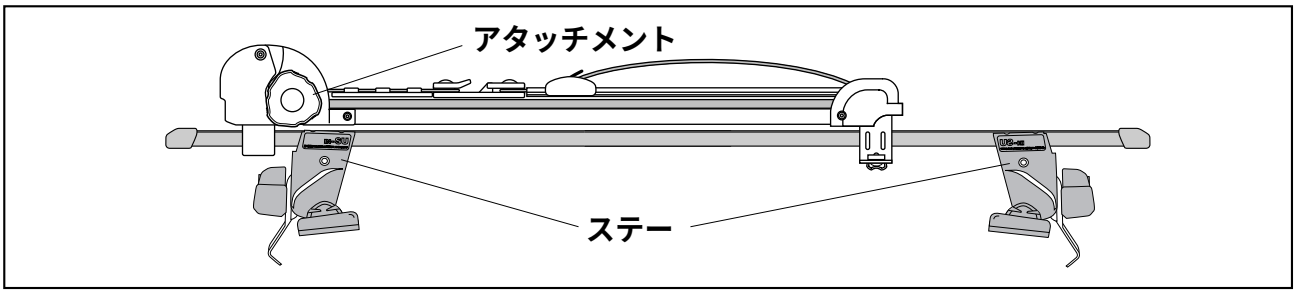


1 T字ボルトとノブナットを図のようにアタッチメント本体に組み付ける。

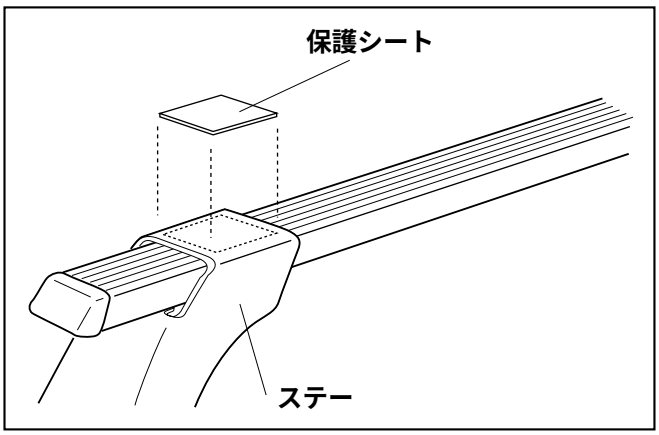


2 ロックを解除し、カバーを開ける。

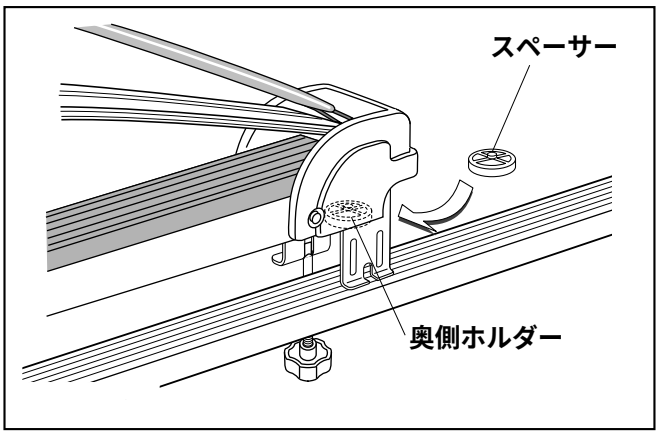
アタッチメントがステーをまたぐ場合



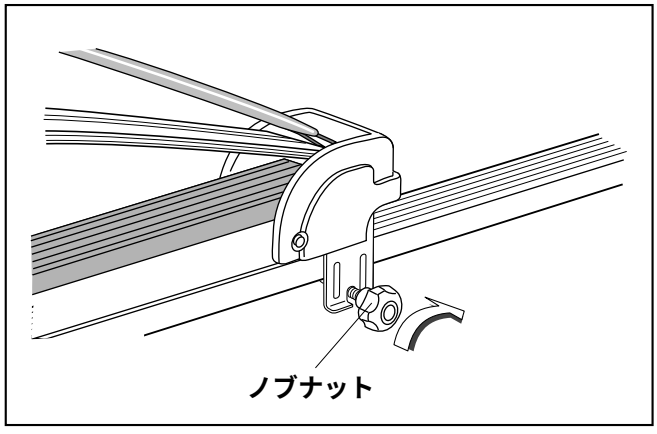
※アタッチメントがステー間の場合は 7 へ進んでください。



3 キズ防止のため、またぐ側のステーに保護シートを貼る。



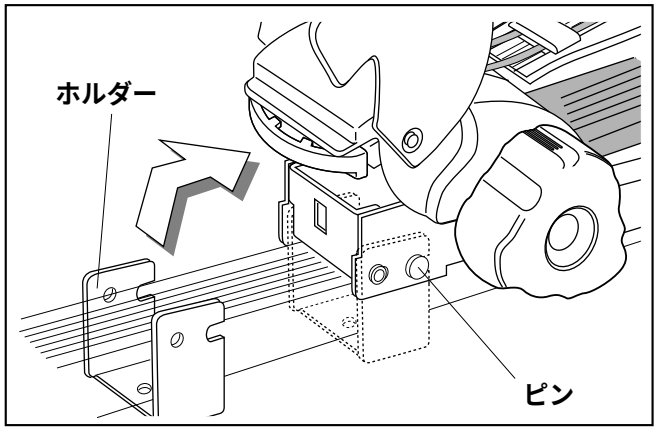
4 奥側ホルダーの図の位置にスペーサーを入れ、バーの上に載せる。



5 ノブナットを図のように掛け、締め付けて固定する。

⚠警告

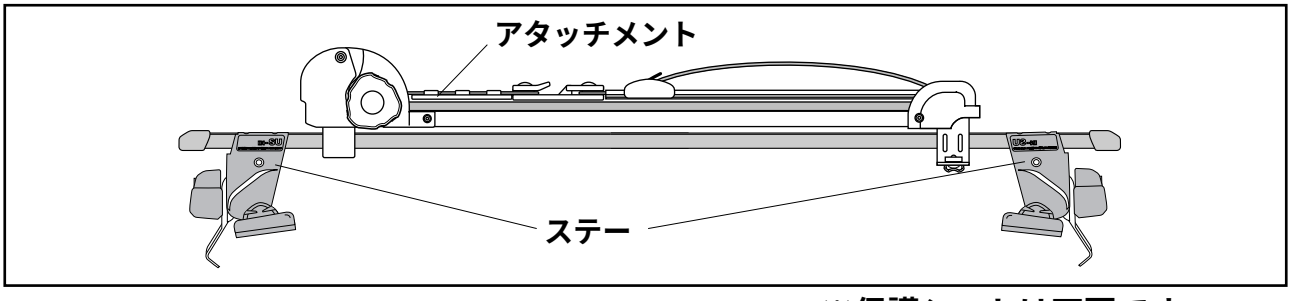
この時、スペーサーの突起が必ずホルダーの穴にはまっていることを確認してください。



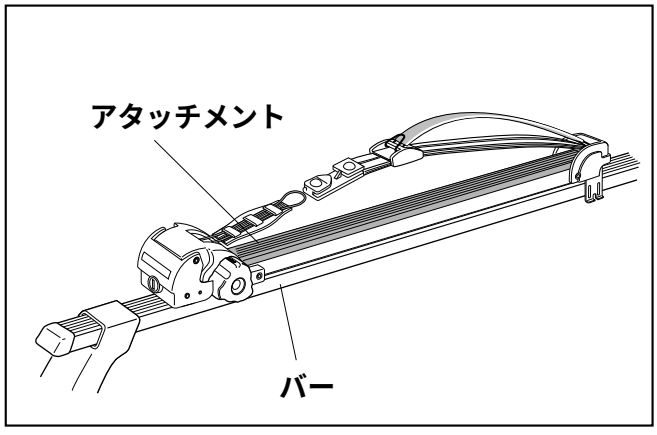
6 ホルダーをバーの下から図のように通し、ピンにひっかける。

11 へ進む

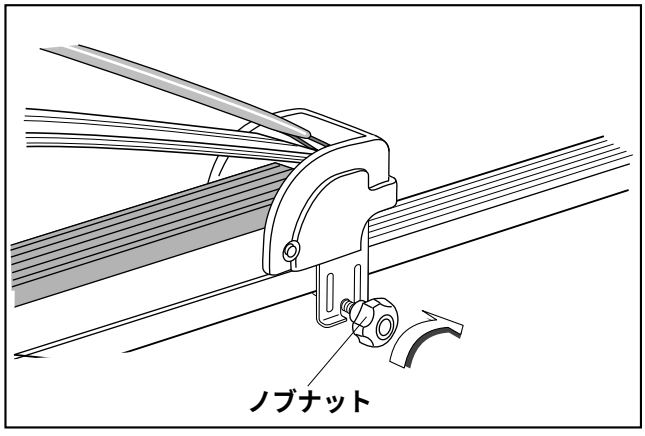
アタッチメントがステー間の場合



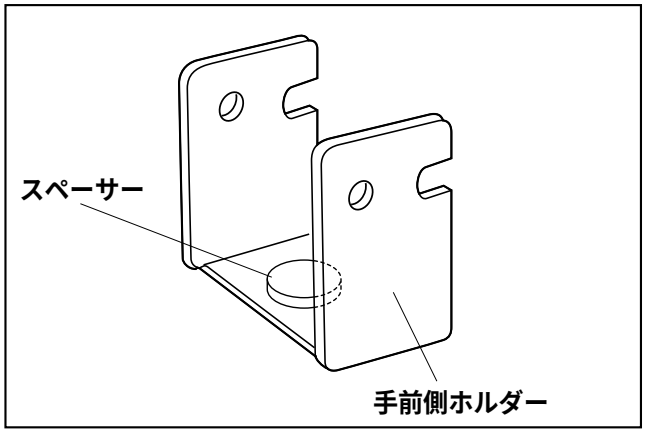
※保護シートは不要です。



7 バーの上に載せる。



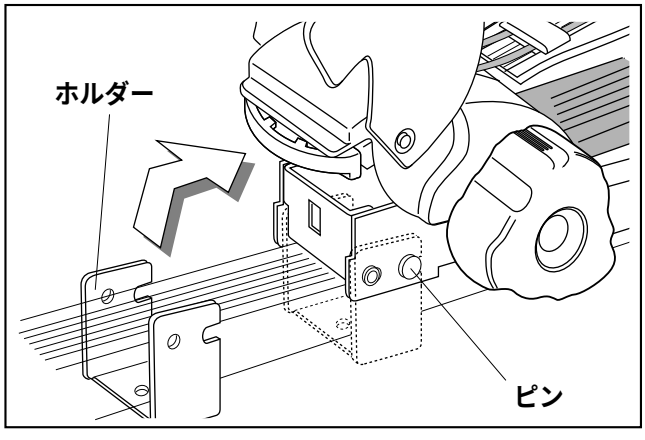
8 ノブナットを図のように掛け、締め付けて固定する。



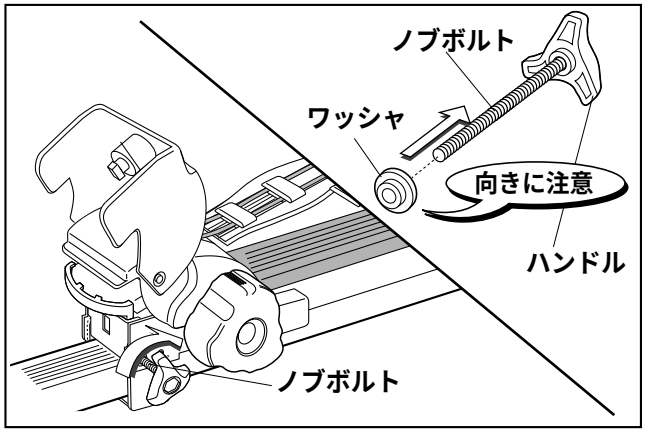
9 手前側ホルダーの図の位置にスペーサーを入れる。

⚠警告

この時、スペーサーの突起が必ずホルダーの穴にはまっていることを確認してください。



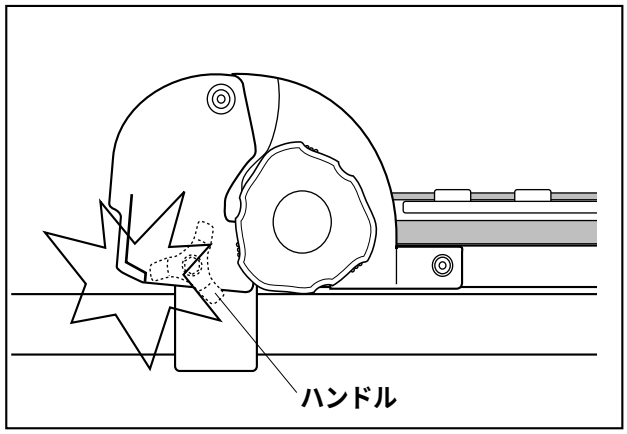
10 ホルダーをバーの下から図のように通し、ピンにひっかける。



11 ノブボルトにワッシャを通し、締め込む。

⚠警告

ノブボルトとワッシャの向きに注意してください。向きが違ったり、入れ忘れると、十分に固定されず、脱落のおそれがあります。



12 ノブボルトのハンドルがカバー裏側の壁に当たらない位置で固定する。

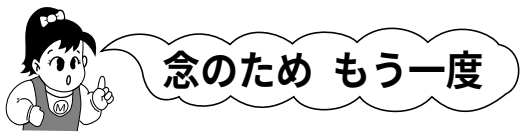
参考

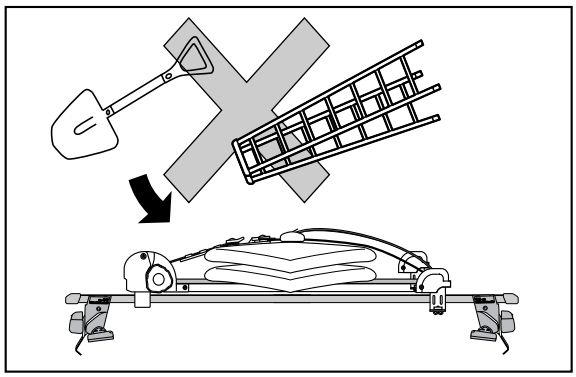
ノブボルトのハンドルが壁にあたっているとカバーが閉まりません。

13 カバーを閉めキーでロックする。

使用方法

使用 1 ボードを積載する

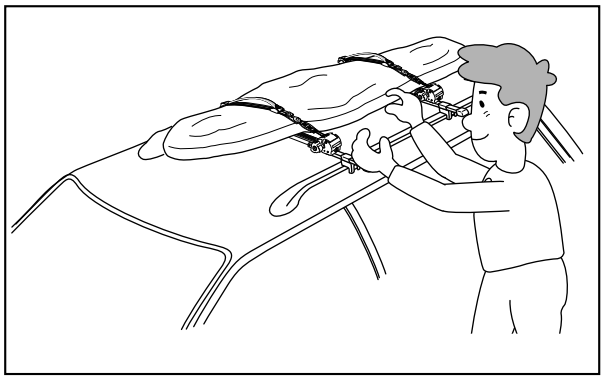




警告

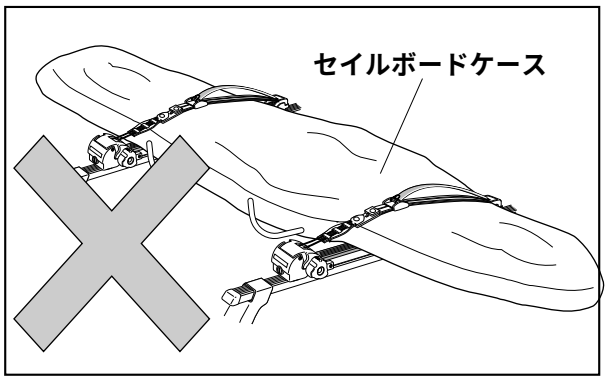
本品はサーフボード 1～3艇、セイルボード 2艇を積載する専用アタッチメントです。サーフボード、セイルボード以外のものは固定できませんので積載しないでください。

念のため もう一度



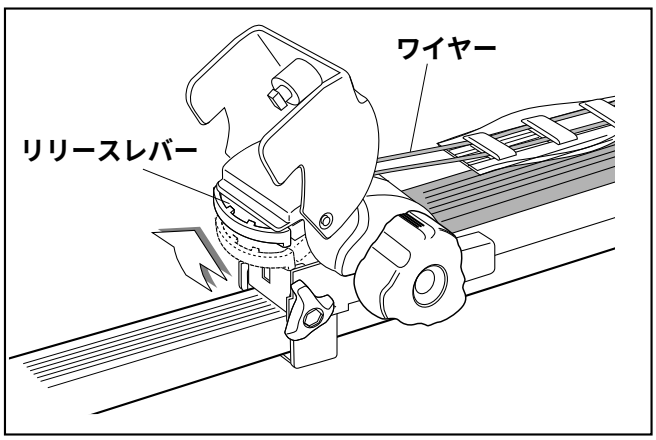
⚠警告

走行前に必ずボードを前後、左右、上下に揺すってワイヤーの張り具合を点検し、ユルミがある場合は増し締めしてください。



⚠警告

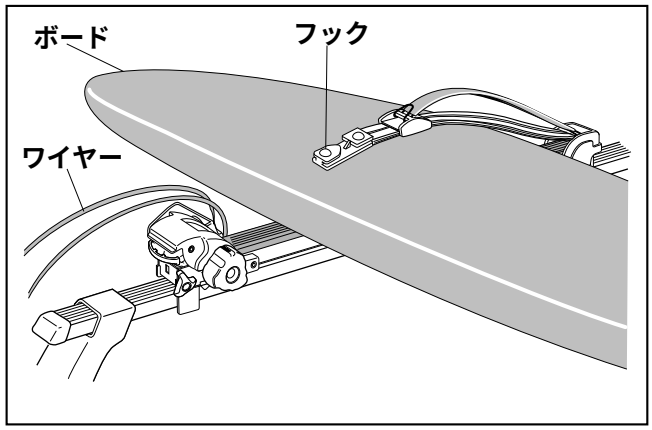
セイルボードはケースに入れて積載しないでください。サーフボードのみケースに入れて積載できます。



1 **ロックを解除しカバーを開け、リリースレバーを上げたまま、ワイヤーを引き出す。**

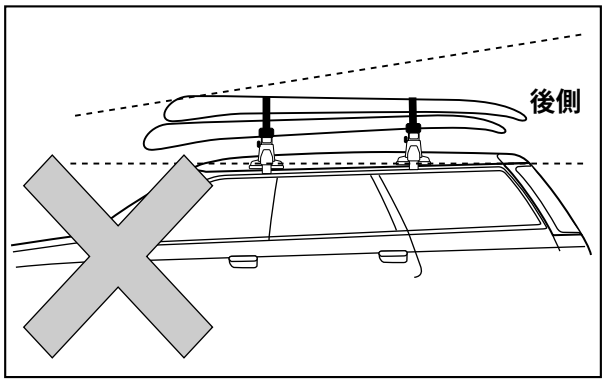
参考

リリースレバーは上げたままでないと、ワイヤーは引き出せません。



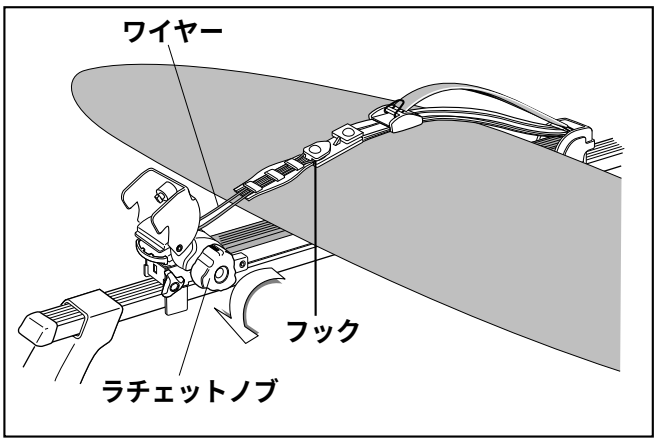
2 **ワイヤーをフックからはずして引き出し、ボードをのせる。**

念のため もう一度

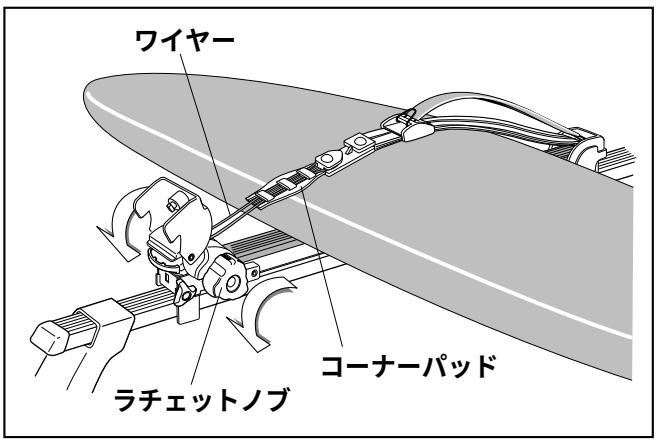


⚠警告

サーフボードを重ねて積載する場合は、後側を高くして積載してください。



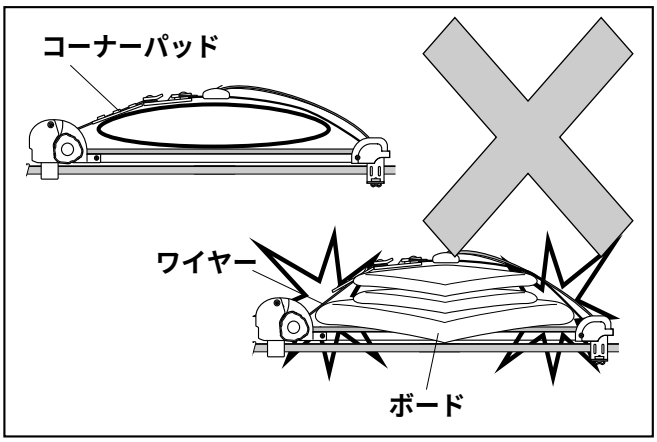
3 フックにワイヤーを掛ける。



4 両手でラチェツトノブを矢印の方向に回してワイヤーを巻き取る。

⚠注意

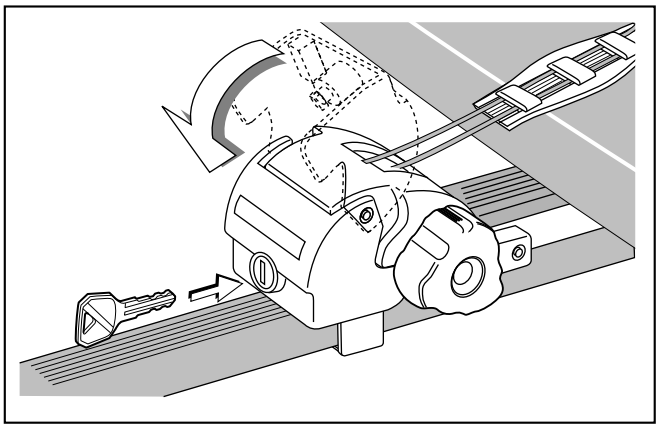
ワイヤーは締めすぎに注意してください。ワイヤーを締める際は、過度に締め付けるとボード本体に割れ、へコミ等が生じるおそれがあります。



5 ワイヤーについているコーナーパッドをボードの角の部分に当たるように調節してください。

⚠注意

ボードをケースに入れないで重ねて積載する場合、ワイヤーがボードに当たらないようしてください。



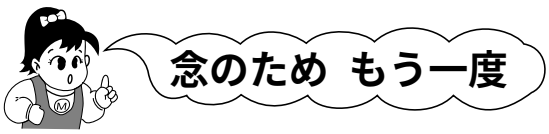
6 カバーを閉め、キーでロックする。

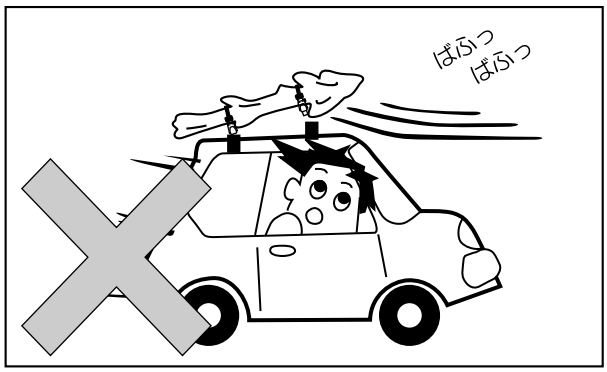
⚠警告

カバーをロックしないと何らかの外部の力が加わった場合、リリースレバーが解除され、積載物が脱落するおそれがあります。

☜参考

キーをロックしないとカバーは閉まりません。

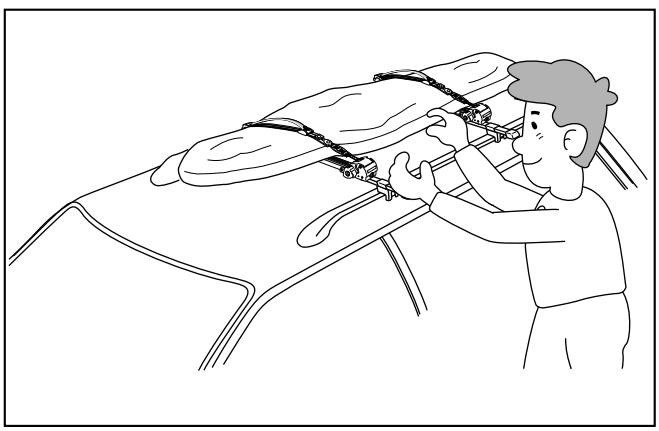




⚠警告

サーフボードをケースに入れて積載するときは、ばたつかないようにしっかりと固定してください。

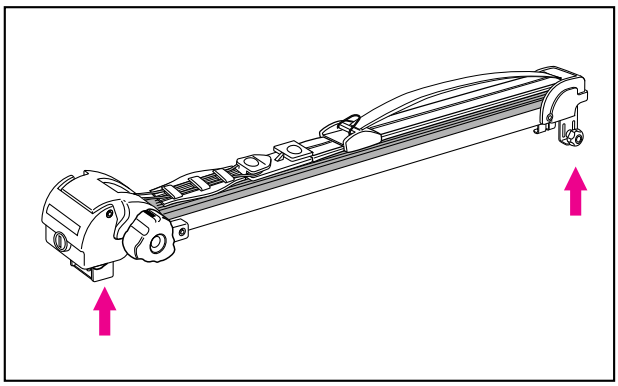
使用 2 走行する



1 走行前に必ずボードをゆすり、ボードがしっかり固定されているか、ノブのユルミがないかを確認する。

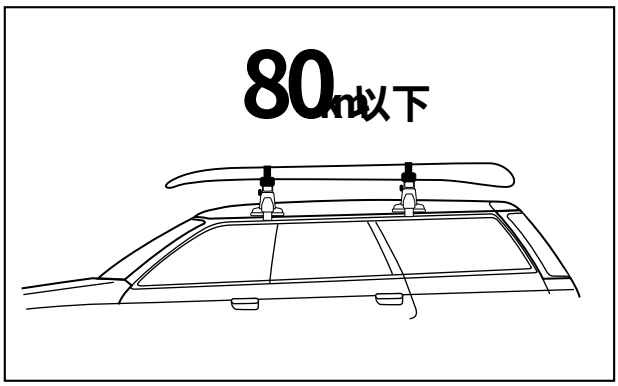
参考

ボードを積載していない際もワイヤーをフックに掛け外れない程度にワイヤーを締めてロックしてください。アタッチメント本体のロックになります。



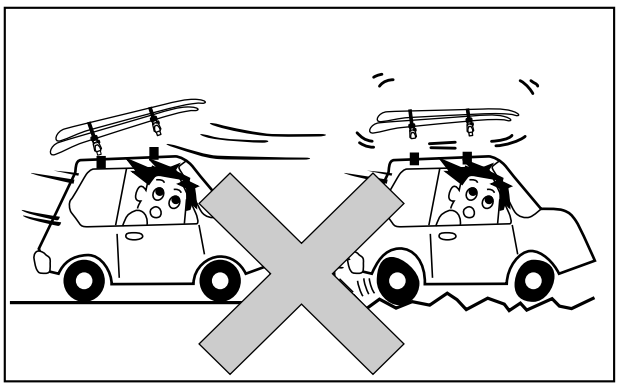
警告

走行前に必ず前後計４ヶ所のノブにユルミがないか点検し、ユルミがある場合は増し締めしてください。



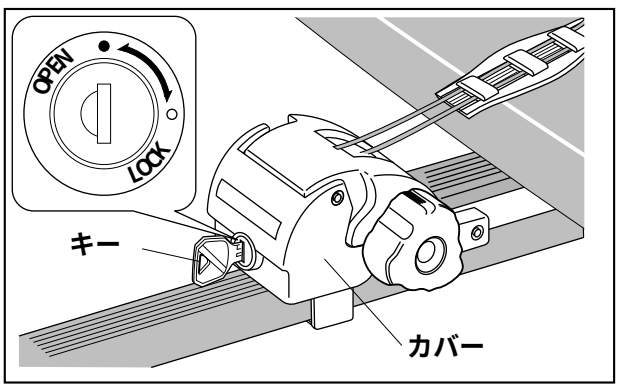
警告

必ず 80km/h以下の速度で走行してください。



警告

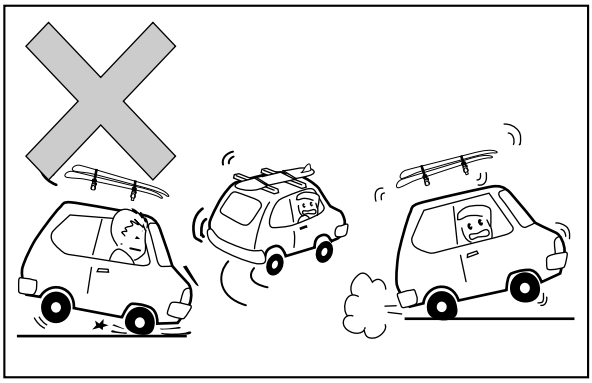
強風時や悪路では速度を落として走行してください。



警告

走行前には必ずカバーをキーで確実にロックしてください。

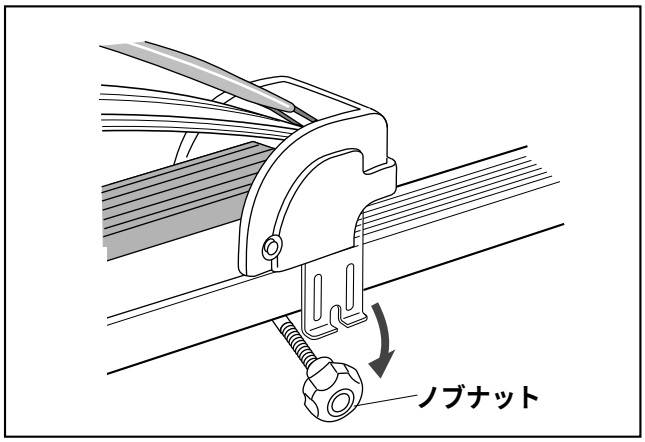
念のため もう一度



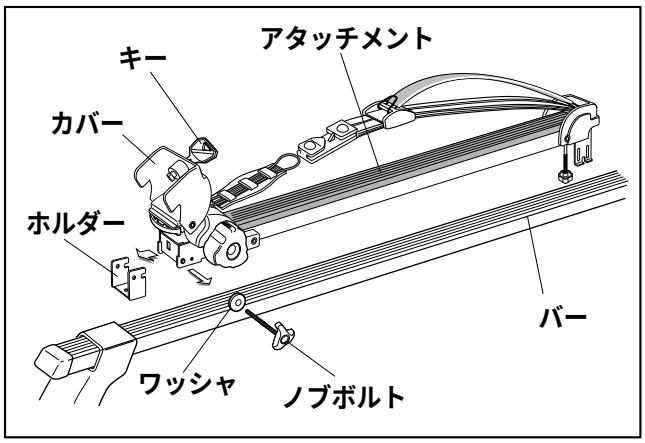
⚠注意

急発進、急ハンドル、急ブレーキ、悪路走行はなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は、必ずキャリアや積載物の取付状態を確認してください。

使用 3 アタッチメントを取外す



1 ノブナットをゆるめて外す。



2 キーを解除しカバーを開け、ノブボルトをぬいてホルダーを取外す。

3 アタッチメントを上に持ち上げ取外す。

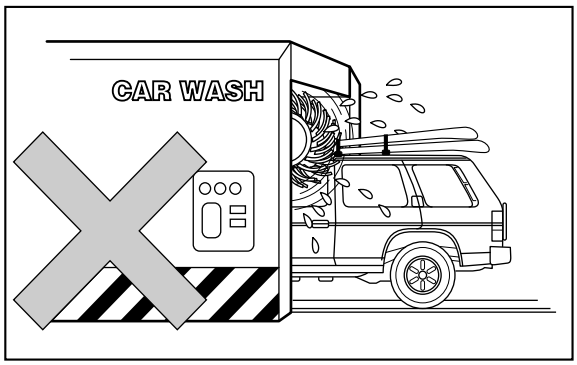
使用 4

アタッチメントを再装着する

1 アタッチメントをバーに取付ける に従って取付ける。

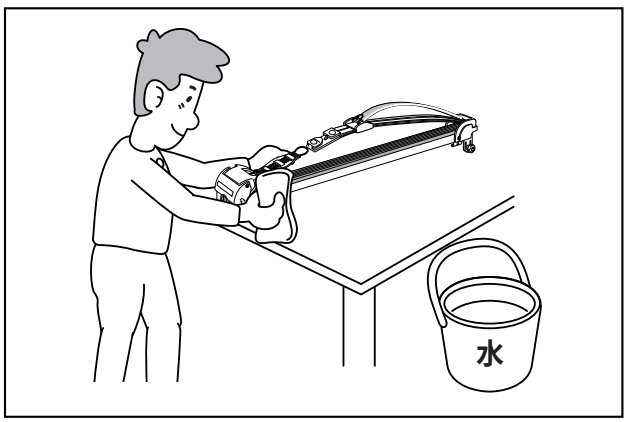
日常のお手入れ

念のため もう一度



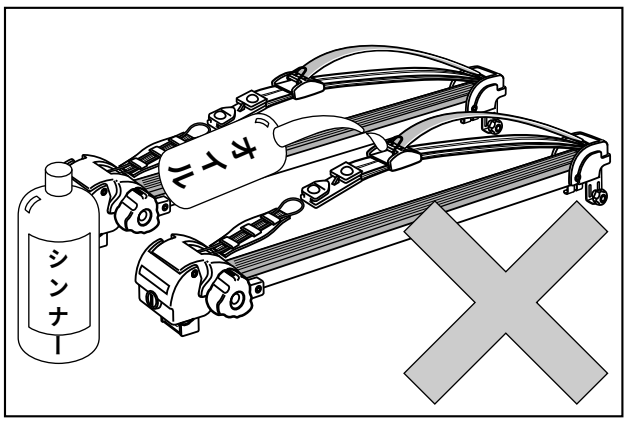
⚠注意

洗車機にかける時は、キャリアを外してください。誤って、キャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。



1 水で泥汚れを落とす。

2 水を含ませ固く絞ったタオルで汚れを取除く。

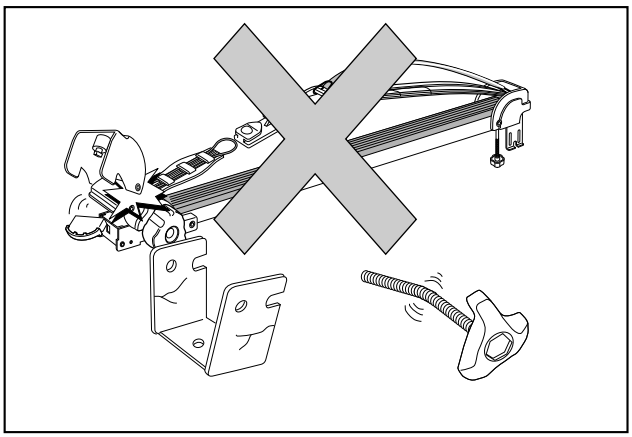


参考

●シンナーなどの溶剤を使用しないでください。
●ノブやボルトへの給油はしないでください。

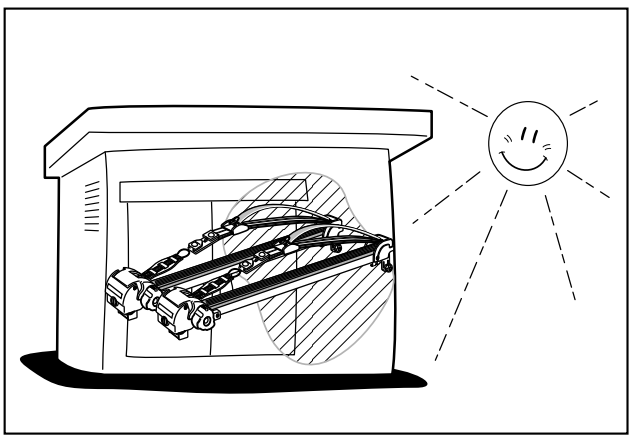
保管方法

各部の点検をする



1 アタッチメントを清掃し、各部に異常がないかを点検する。

アタッチメントを保管する



1 直射日光の当たらない乾燥した屋内に、アタッチメントを保管する。

参考

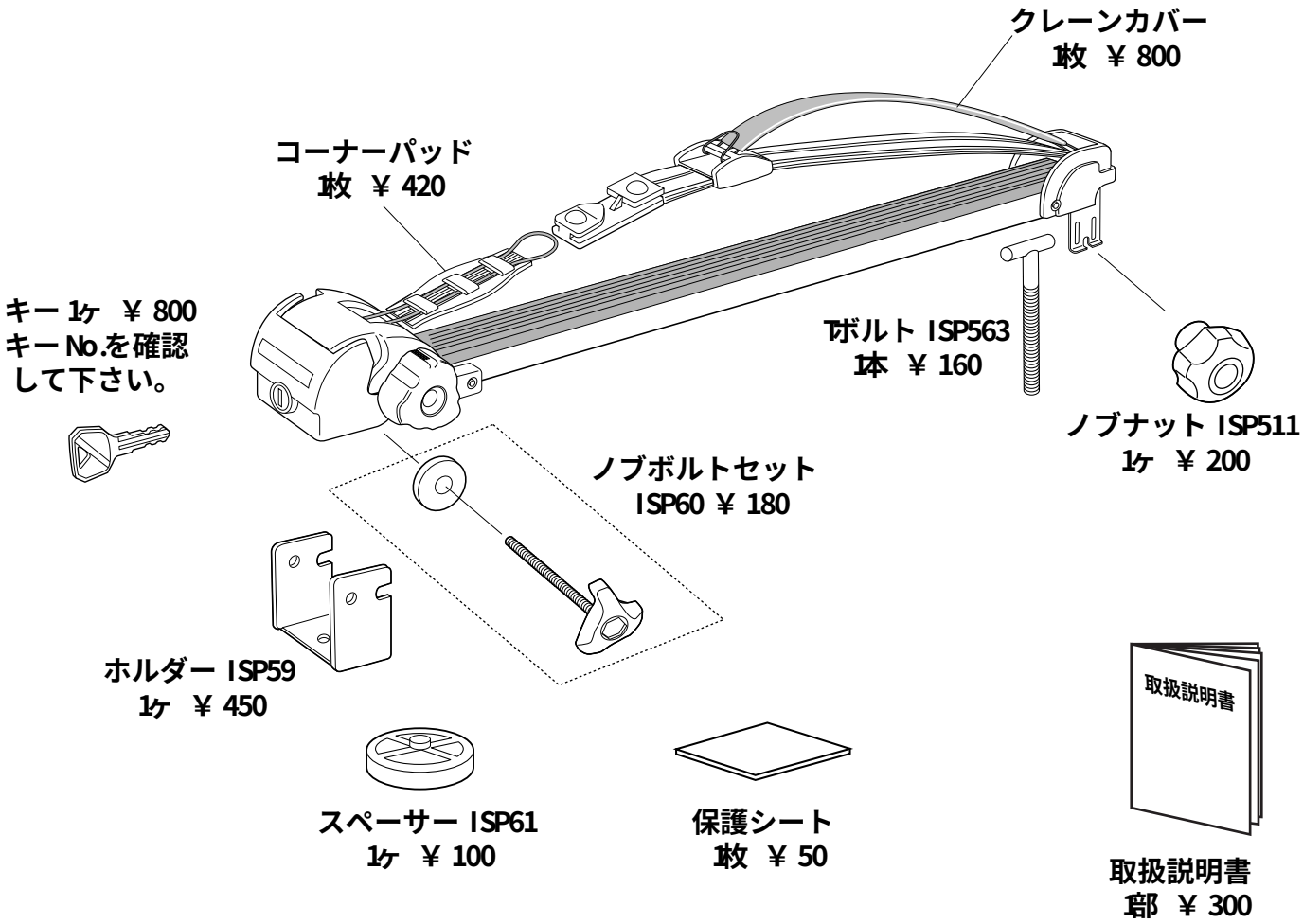
- アタッチメントを使用しない時は、雨や紫外線などによるサビや劣化などを防ぐために、車両から外して保管してください。
- ノブ等の小物部品は、まとめてビニール袋などに入れてアタッチメントといっしょに保管すると便利です。

純正補修パーツのご案内

本品には、下記の純正補修パーツがあります。お求めの際には、キャリアを購入された販売店にパーツ No. またはパーツ名を指定してご注文ください。

参考

- **本書に記載する価格には消費税は含まれておりません。**
- **本品及び純正補修パーツの仕様と外観は、改良のため予告なく変更することがあります。**



この取扱説明書は再生紙を使用しております。